

# 令和4年度 第2回 太平洋岸自転車道の安全点検検討会

## 議 事 次 第

### 1. 開会

### 2. 議事

(1)R3年度点検結果を踏まえたR4年度の展開

(2)安全点検の結果報告

(3)安全点検の実施方法の評価 **【審議事項】**

(4)次年度以降の展開 **【審議事項】**

(5)太平洋岸自転車道の安全点検の進め方(案)

### 3. 閉会

#### <配布資料>

##### 議事次第

資料1 R3年度点検結果を踏まえたR4年度の展開

資料2 安全点検の結果報告

資料3 安全点検の実施方法の評価

資料4 次年度以降の展開

資料5 太平洋岸自転車道の安全点検の進め方(案)

参考1 会則

参考2 アンケート調査結果

# R3年度点検結果を踏まえたR4年度の展開

- 太平洋岸自転車道は、令和3年5月31日にナショナルサイクルルートに指定された。
- 令和3年度は、太平洋岸自転車道のうち興津川～道の駅「富士」間において、NCR指定要件のうち『安全性』『快適性』に係る点検を実施した。
- その結果、主たる課題点として「①安全点検時の意見収集方法」、「②カテゴリズの視点の追加」、「③チェック項目の設定」、「④点検結果への対応」が挙げられた。
- 令和4年度点検は、令和3年度の課題点の改善に取り組み、チェック項目の妥当性検証などを行った。

## 【令和3年度の取り組み】

ナショナルサイクルルート指定（令和3年5月31日）

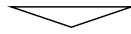


### 太平洋岸自転車道の安全点検検討会

令和3年11月9日

#### 第1回検討会：設立、点検に係る項目・方法を検討

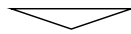
- ・サイクルルートの状況は走行空間の形態、沿道の利用状況、車両及び歩行者の数等によって異なるため、これらの項目を踏まえて事前に区間をカテゴリズし、特に重点的に点検する項目(チェックリスト)を作成



令和3年11月29日

#### 安全点検：興津川～道の駅「富士」間の現地点検

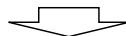
- ・サイクリスト等による実走行によりチェック
- ・結果については、区間ごとにチェックリストに記録



令和4年2月

#### 第2回検討会：結果整理

- ・記録されたチェックリストを区間毎に取りまとめ
- ・緊急的に対応が必要な箇所(2箇所)の対応案を検討



令和4年3月

静岡県道路交通環境安全推進連絡会議にて点検結果を報告

## 【令和3年度に挙げられた安全点検の課題点】

### ① 安全点検時の意見収集方法

- ・点検時の意見収集方法の簡略化の検討を行う。

### ② カテゴリズの視点

- ・点検時に意見が無かったチェック項目について、カテゴリズの視点を追加。

### ③ チェック項目の設定

- ・事前現地踏査などにより、特に確認する項目、確認不要の項目を精査。
- ・その他意見を踏まえ、チェック項目を追加。
- ・国の維持管理基準(案)を基にチェック項目のほか、各自治体の維持管理基準も参考に、チェック項目の検証を行う。

### ④ 点検結果への対応

- ・緊急的に対応が必要な点検結果に対しては、点検後に重みづけ評価を行うことを検討。



## 令和4年度 太平洋岸自転車道の安全点検検討会

令和3年度の安全点検の結果、意見が無かった項目を踏まえて令和4年度の安全点検区間を設定し、2回目の安全点検を実施

- Android端末を活用し、位置・チェック項目及びコメントを入力してもらい意見収集。
- 令和3年度点検時は「地図上での位置の登録」や「チェック項目の手入力」など、点検者の操作が煩雑であった。
- 令和4年度点検時は、「意見収集方法の簡略化」として下記の改善を行った。
  - ①位置情報自動登録 ②チェック番号選択式 ③カメラ自動起動 ④入力必要箇所の強調

## 【令和3年度安全点検時】



[異常事象登録] をタップ

地図を移動・拡大し、  
[位置図あり] をタップ

[カメラアイコン]をタップ

カメラを手動で起動

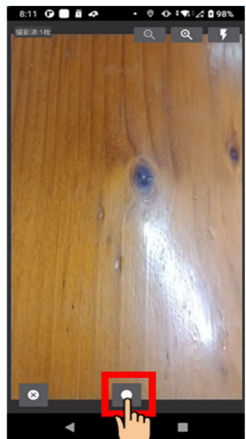
## 【令和4年度安全点検時】



スタート  
【異常事象登録】を押す

①チェック項目を  
選択する

②写真を撮る



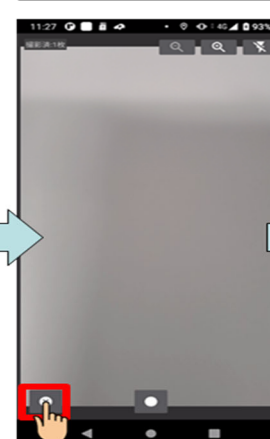
[●] を押して撮影



「コメント」にチェックリスト  
番号及びコメントを入力



[保存] をタップします



③撮影が終わったら、  
[×]を押す



④保存する

④点検者が入力すべき  
箇所を着色して強調



○『自転車通行空間の整備形態』と『沿道状況』により、令和3年度点検時は4区分(A~D)に、令和4年度点検時は7区分(A~G)にカテゴリライズを行った。

### 【令和3年度点検時のカテゴリライズ】

種別		A 興津川～潮吹園	B 潮吹園～西倉沢交差点	C 西倉沢交差点～富士川橋	D 富士川橋～道の駅「富士」
区間の特徴		海沿い	NCR未整備区間あり	車道混在、 沿道家屋あり	NCR未整備区間あり
路線名		国道1号	国道1号	旧東海道 (市道、県道370号)	国道1号
道路構造	自転車走行空間	車道と分離 (自歩道)	車道と分離 (自歩道)	車道混在 (矢羽根)	車道と分離 (自歩道)
	NCR未整備区間	なし	NCR未整備区間あり (自歩道幅員の欠損)	なし	NCR未整備区間あり (階段部)
沿道状況	沿道家屋	なし	なし	沿道家屋あり	なし
	海沿い	海沿い	—	—	—

### 【令和4年度点検時のカテゴリライズ】

区間	E 人通りの多い市街地	A 自転車道・自転車専用道	E 人通りの多い市街地	F 自転車歩行者専用道(工業地内)	A 自転車道・自転車専用道			B 車道混在(沿道アクセスあり)		C 車道混在(沿道アクセスなし)	G 自歩道(公園付近)	D 海沿い(車道分離)	B 車道混在(沿道アクセスあり)	D 海沿い(車道分離)		
	① 清水駅前～ 鳥崎町交差点	② 島崎町交差点 ～ 入船町交差点	③ 入船町交差点 ～ 清開1交差点	④ 清開1交差点 ～ 鈴与倉庫付近	⑤ 鈴与倉庫付近 ～ 見晴橋交差点	⑥ 見晴橋交差点 ～ (仮)折戸交差点	⑦ (仮)折戸交差点 ～ ふれあい広場	⑧ ふれあい広場 ～ 三保北交差点	⑨ 三保北交差点 ～ 海洋博物館	⑩ 海洋博物館 ～ 海浜公園	⑪ 海浜公園 ～ 三保灯台	⑫ 三保灯台 ～ 鎌ヶ崎	⑬ 鎌ヶ崎 ～ 観光トイレ	⑭ 観光トイレ ～ 新滝ケ原川橋	⑮ 新滝ケ原川橋 ～ 久能山下交差点	
延長(km)	0.6	0.9	1.5	0.9	0.6	0.9	2.5	0.1	1.5	1.2	0.2	1.5	1.6	4.0	1.9	
道路構造	自転車通行空間の整備形態	自転車道	自転車専用道	自歩道	自転車歩行者専用道	自転車道	自転車道	自転車専用道	車道混在	車道混在	車道混在	自歩道	自転車歩行者専用道	車道混在	自転車歩行者専用道	自歩道
	歩道部設置状況	あり(転歩分離)	(歩行者専用道)	あり(転歩混在)	なし(転歩混在)	あり(転歩分離)	あり(転歩分離)	(歩行者専用道)	あり	あり	なし	あり(転歩混在)	なし(転歩混在)	一部歩道あり	なし(転歩混在)	あり(転歩混在)
沿道状況	DID区間	DID	DID	DID	DID	DID	DID	DID	DID(一部)	—	—	DID	—	—	—	
	歩行者の量	多い	少ない	多い	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	少ない	やや多い	少ない	少ない	
	沿道アクセス	あり	なし	あり	なし	あり	あり	なし	あり	あり	なし	あり	なし	あり	なし	
	海沿い(砂)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	海沿い	—	海沿い	海沿い	

本点検区間におけるカテゴリライズの考え方

- 1) 自転車専用の走行空間(自転車道・自転車専用道と歩行者分離状況)に着目【A】
- 2) 車道混在の区間について沿道アクセスに応じて着目【B】【C】

- 3) 沿道状況の特徴として海沿いの通過区間に着目【D】
- 4) 人通りの多い市街地として、DID区域内における歩行者の量や沿道アクセスに着目【E】
- 5) その他の特徴として、工業地内の自転車歩行者専用道【F】や公園付近の自歩道【G】に整理

- 『NCRの指定要件』と『国が管理する一般国道及び高速自動車国道の維持管理基準(案)』を  
基にチェック項目を設定。
- 令和3年度の点検結果及び収集された意見をもとに、チェック項目を再設定。

【令和3年度安全点検時のチェック項目】

種別	チェック項目	
舗装・路面	①	未舗装となっていないか
	②	路面のひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はないか
	③	パンクの原因となるガラス破片・釘等の散乱はないか
	④	植栽の通行空間へのはみ出しはないか
	⑤	街路樹からの落葉等の堆積はないか
	⑥	海治いで水しぶきのかかる箇所はないか
	⑦	海治いで砂が堆積している箇所はないか
排水施設	⑧	排水施設による通行の妨げになる段差や溝はないか
防護柵	⑨	路外への転落を防ぐための防護柵があるか (車両用防護柵のみの箇所など)
附属物	⑩	走行の妨げになる道路附属物はあるか (柵、標識、車止め等)
注意喚起	⑪	ドライバーに対する、自転車通行に配慮する旨の注意喚起の有無(情報板等)
	⑫	自転車に対する、注意喚起の看板等の案内表示の有無(トンネル、橋梁部、急勾配箇所等)
案内誘導	⑬	自転車ピクトによる経路や距離に関する路面標示の有無(一定の区間、分岐部)
	⑭	拠点(サイクルステーション)、(サイクリストに優しい施設)への案内が一定の間隔にあるか
	⑮	多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内があるか
その他	⑯	上記以外に気付いた点(自由回答)

【令和4年度安全点検時のチェック項目】

種別	チェック項目	
舗装・路面・排水施設	①	未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか
	②	パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか
	③	植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか
	④	海治いで水しぶきのかかる箇所はあるか
	⑤	海治いで砂が堆積している箇所はあるか
防護柵	⑥	路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)
附属物	⑦	走行の妨げになる道路附属物はあるか (柵、標識、車止め等)
注意喚起	⑧	トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか
	⑨	経路、分岐点、距離に関する案内標識・ピクトの不足箇所はあるか
	⑩	矢羽根等の劣化はあるか <b>追加</b>
案内誘導	⑪	拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、 <b>トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内</b> ) <b>追記</b>
	⑫	多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか
	⑬	上記以外に気付いた点(自由回答)

統合

統合

検討会メンバーの意見を踏まえて追加

ドライバー視点であるため削除

追記

# 安全点検の結果報告

## 安全点検の実施方法

○走行空間の形態、沿道の利用状況、車両及び歩行者の数等の項目を踏まえて事前に点検区間を11区間・7つのカテゴリに区分し、「NCRの指定要件」及び「国が管理する一般国道及び高速自動車国道の維持管理基準(案)」に基づき、特に重点的に点検する項目(チェックリスト)を作成。

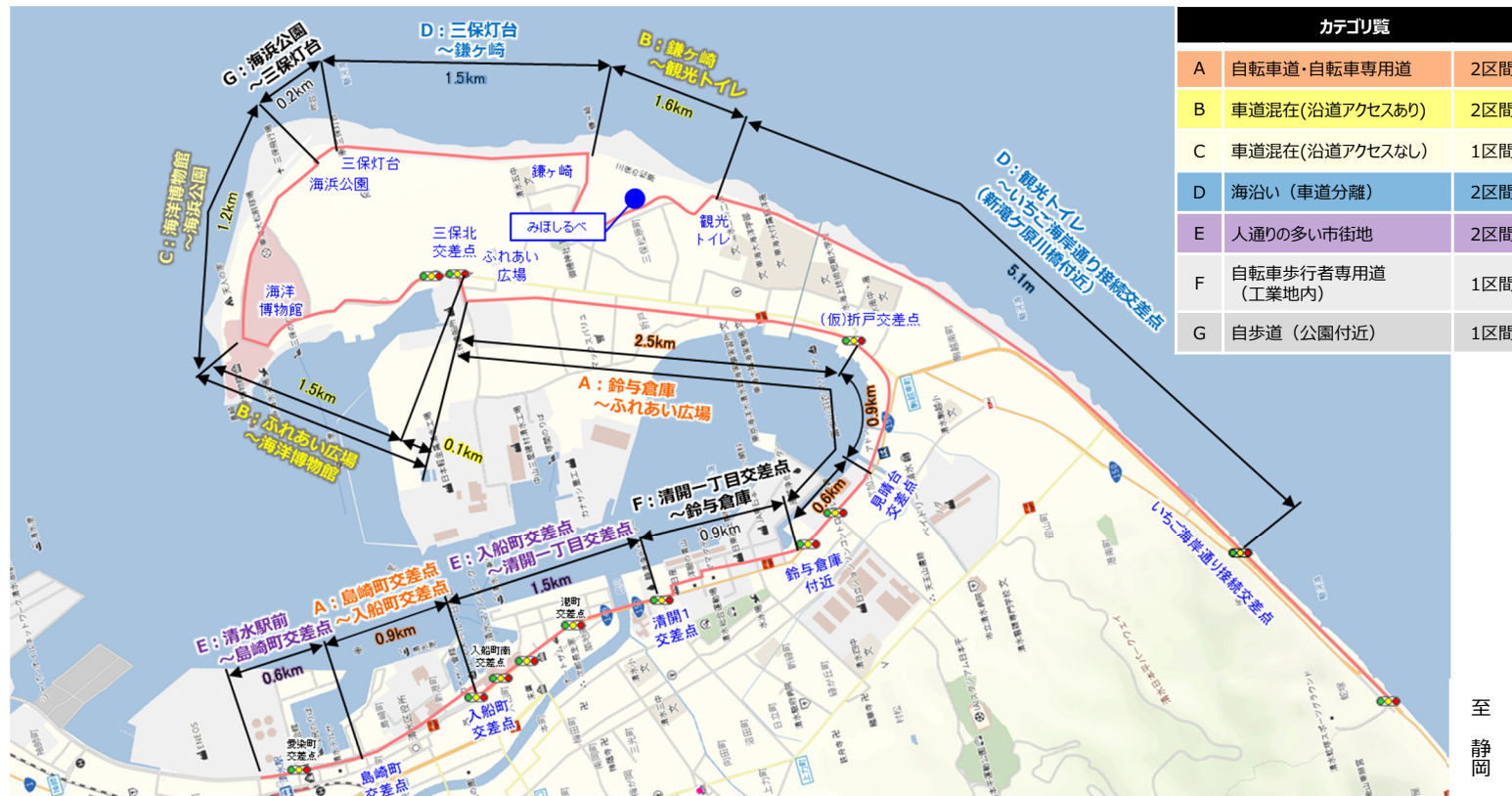
○点検はチェック項目を確認することによって実施。

<点検区間のカテゴリ>

	E: 清水駅前 ~ 島崎町交差点	A: 島崎町交差点 ~ 入船町交差点	E: 入船町交差点 ~ 清開1丁目交差点	F: 清開1丁目交差点 ~ 鈴与倉庫付近	A: 鈴与倉庫付近 ~ ふれあい広場	B: ふれあい広場 ~ 海洋博物館	C: 海洋博物館 ~ 海浜公園	G: 海浜公園 ~ 三保灯台	D: 三保灯台 ~ 鎌ヶ崎	B: 鎌ヶ崎 ~ 観光トイレ	D: 観光トイレ ~ いちご海岸通り 接続交差点
区間の特徴	人通りの多い市街地	自転車道・自転車専用道	人通りの多い市街地	自転車歩行者専用道(工業地内)	自転車道・自転車専用道	車道混在(沿道アクセスあり)	車道混在(沿道アクセスなし)	自歩道(公園付近)	海沿い(車道分離)	車道混在(沿道アクセスあり)	海沿い(車道分離)

<チェック項目>

舗装・路面・排水施設	①	未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか
	②	パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか
	③	植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか
	④	海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか
	⑤	海沿いで砂が堆積している箇所はあるか
防護柵	⑥	路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)
附属物	⑦	走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)
注意喚起	⑧	トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか
案内誘導	⑨	経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか
	⑩	矢羽根等の劣化はあるか
	⑪	拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクリション、トイレ、ピュースポット等への一定間隔の案内)
その他	⑫	多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか
	⑬	上記以外に気付いた点(自由回答)



○安全点検を実施した結果、240件の意見が集まった。  
 ○全体意見のうち、⑨案内標示・ピクトの不足が約32%と最も多く、③植栽のはみ出しや落葉等の堆積が約24%、①未舗装・段差等が約16%であった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
※カテゴリーに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

チェック項目		意見全体 N=240	① 清水駅前 ～ 島崎町交差点	② 島崎町交差点 ～ 入船町交差点	③ 入船町交差点 ～ 清開1交差点	④ 清開1交差点 ～ 鈴与倉庫付近	⑤ 鈴与倉庫付近 ～ ふれあい広場	⑥ ふれあい広場 ～ 海洋博物館	⑦ 海洋博物館 ～ 海浜公園	⑧ 海浜公園 ～ 三保灯台	⑨ 三保灯台 ～ 鎌ヶ崎	⑩ 鎌ヶ崎 ～ 観光トイレ	⑪ 観光トイレ ～ いちご海岸通り 接続交差点
			人通りの多い 市街地	自転車道・ 自転車専用道	人通りの多い 市街地	自転車歩行者 専用道 (工業地内)	自転車道・ 自転車専用道	車道混在 (谷道アクセスあり)	車道混在 (谷道アクセスなし)	自歩道 (公園付近)	海沿い (車道分離)	車道混在 (沿道アクセスあり)	海沿い (車道分離)
			N=4	N=6	N=7	N=17	N=20	N=28	N=5	N=22	N=30	N=47	N=54
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	16.3%			14.3%	5.9%	25.0%	10.7%		9.1%	13.3%	12.8%	31.5%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物 はあるか												
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	24.2%					25.0%	10.7%	40.0%	59.1%	50.0%	10.6%	27.8%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか												
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	8.3%	25.0%			5.9%			20.0%	18.2%	16.7%	2.1%	13.0%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか（車両用防護柵のみの箇所など）	2.9%					10.0%		20.0%		3.3%		9.3%
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか（柵、標識、車止め等）	4.2%				11.8%		3.6%				6.4%	3.7%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	1.3%		16.7%						4.5%	3.3%		
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	32.5%	25.0%	50.0%	71.4%	64.7%	40.0%	57.1%		9.1%	6.7%	55.3%	7.4%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	1.7%						7.1%	20.0%				1.9%
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	1.7%	50.0%		14.3%			3.6%					3.7%
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	1.7%									3.3%	6.4%	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	5.4%		33.3%		11.8%		7.1%			3.3%	6.4%	1.9%

※交差道路が危ない、歩く区間があるのが残念、部分的に幅員が狭い等の意見。



## ○安全点検時の意見収集方法に関する意見

- ・道路パトロイドアプリで写真を撮影すれば良いと考え、点検を気軽に行うことができた。
- ・アプリ内でチェック項目が分類されており、位置情報なども簡単に登録できるため、点検しやすいと感じた。
- ・30秒程度でチェック箇所を送信できるため使いやすかった。

## ■今後の検討事項

### ○安全点検時の意見収集方法に関する意見

- ・自転車で走行すると、停止するタイミングを選びたい心理が働くため、点検後からでも意見収集できる方法があっても良い。
- ・点での意見収集でなく、線での意見収集が出来ると良い。
- ・日常的に自転車通行している方の意見を収集する方法があると良い。
- ・近年市町では、LINEを活用した道路情報収集を実施しているため、このようなアプリを活用して、システムを構築する方法も考えられる。

### ○チェック項目に関する意見

- ・『施設の劣化や損傷』、『注意喚起標識等(車両の通行が多い交差点、歩行者が死角)の必要性』についてのチェック項目があっても良い。
- ・チェック項目の有無の評価にするか、危ない・不安などの主観の評価にするかで方向性が変わると思う。
- ・チェック項目13個の内、どの項目に該当するか迷った。チェック項目を設けず、気付いたポイントを整理する方法もある。

### ○アプリに関する意見

- ・NCRルートマップと安全点検ルートの地図が連動するとわかりやすい（紙ではルートを把握する限界がある）。

### ○その他

- ・次年度の点検までに対応した箇所があれば、共有してほしい。
- ・道路管理者の負担にならない形で安全点検が実施出来ると良い。日常利用者が点検出来る体制づくりが必要。
- ・走りやすい自転車道の確保や安全に走行できる環境を維持するために、定期的な安全点検はぜひ継続して欲しい。



## 参考資料 各区間における安全点検の結果

- ①区間では4件の意見が集まった。
- 意見のうち⑬その他※が50%と最も多く、⑤砂の堆積、⑨案内誘導の不足がそれぞれ25%となった。
- 当初想定していた⑥路外転落や⑪拠点施設への案内に関する意見はなかった。

## 【清水駅前～島崎町交差点区間の点検結果】

### 【凡例】

- 確認に関する事前設定
- 黄色: 特に重点的に点検すべき項目
  - 灰色: 確認不要の項目
  - ※カテゴリーに応じ設定
  - 赤色: 安全点検の意見割合

チェック項目		①清水駅前 ～ 島崎町交差点区間 人通りの多い市街地 N=4
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	25.0%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	25.0%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	50.0%



⑤砂の堆積



⑨案内標示・ピクトの不足



⑬その他



### ※その他意見内容

河岸の市に案内するような看板があったらいい

- ②区間では6件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が50%と最も多く、分岐や経路が不明瞭で「案内が違う」との意見も頂いた。
- 当初想定していた⑥路外転落に関する意見はなかった。



## 【島崎町交差点～入船町交差点区間の点検結果】

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリズに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

チェック項目		② 島崎町交差点 ～ 入船町交差点区間 自転車道・自転車専用道 N=6
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所 等の注意喚起の不足箇所はあるか	■ 16.7%
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	■ 50.0%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設) への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	■ 33.3%

⑧注意喚起が欲しい(急勾配 等)



⑨案内標示・ピクトの不足



⑨案内標示・ピクトの不足





- ③区間では7件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が約71%と最も多く、特に分岐部における案内に関する意見が集中した。
- また①舗装の状況と⑪拠点施設への案内が約14%となった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 黄色：特に重点的に点検すべき項目  
 灰色：確認不要の項目  
※カテゴリズに応じ設定  
 赤線：安全点検の意見割合

### 【入船町交差点～清開1丁目交差点区間の点検結果】

チェック項目		③ 入船町交差点 ～ 清開1交差点区間 人通りの多い市街地 N=7
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	14.3%
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所 等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	71.4%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設) への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	14.3%
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点 (自由回答)	



①未舗装、ひび割れ、段差、溝など



⑨案内標示・ピクトの不足



⑪拠点への案内不足



- ④区間では17件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が約65%と最も多く、特に経路が分かりづらいとの意見が集中した。
- また、⑦妨げになる付属物と⑬その他が約12%となった。



【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 黄色：特に重点的に点検すべき項目  
 灰色：確認不要の項目  
 ※カテゴリに応じ設定  
 赤線：安全点検の意見割合

## 【清開一丁目交差点～鈴与倉庫付近区間の点検結果】

チェック項目		④ 清開1交差点～ 鈴与倉庫付近区間 自転車歩行者専用道 (工業地内) N=17
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	5.9%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	5.9%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
付属物	⑦ 走行の妨げになる道路付属物はあるか(柵、標識、車止め等)	11.8%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	64.7%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	11.8%

⑤ 砂の堆積



⑦ 走行の妨げになる道路付属物



⑨ 案内標示・ピクトの不足



⑬ その他



※その他意見内容  
 路駐で矢羽が見えない、交差道路危ない



- ⑤区間では20件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が40%と最も多く、特に分岐が分かりづらいとの意見が集中した。
- また①舗装の状況や③植栽による阻害が25%となった。
- 当初想定していた⑥路外転落に関する意見はなかった。

## 【鈴与倉庫付近～ふれあい広場区間の点検結果】

チェック項目		⑤ 鈴与倉庫付近 ～ ふれあい広場区間 自転車道・自転車専用道 N=20
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	25.0%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	25.0%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	10.0%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	40.0%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 黄色：特に重点的に点検すべき項目  
 灰色：確認不要の項目  
 ※カテゴリーに応じ設定  
 赤線：安全点検の意見割合



①ひび割れ・段差



③植栽の通行空間へのはみ出し



⑦走行の妨げになる道路附属物



⑨案内標示・ピクトの不足





- ⑥区間では28件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が約57%と最も多く、特に案内が分かりづらいとの意見が集中した。
- また①舗装の状況や③植栽による障害が約11%となった。



【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリズに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

### 【ふれあい広場～海洋博物館区間の点検結果】

チェック項目		⑥ ふれあい広場 ～ 海洋博物館区間 車道混在 (沿道アクセスあり) N=28
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	■ 10.7%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	□
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	■ 10.7%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	□
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	□
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)	□
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	■ 3.6%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所 等の注意喚起の不足箇所はあるか	□
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	■ 57.1%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	■ 7.1%
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設) への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	■ 3.6%
	⑫ 多言語(日英2か国以上) やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	□
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	■ 7.1%

①未舗装、ひび割れ・段差・溝など  
細いタイヤ危ない



③植栽のはみ出し、落葉



⑦走行の妨げになる道路附属物

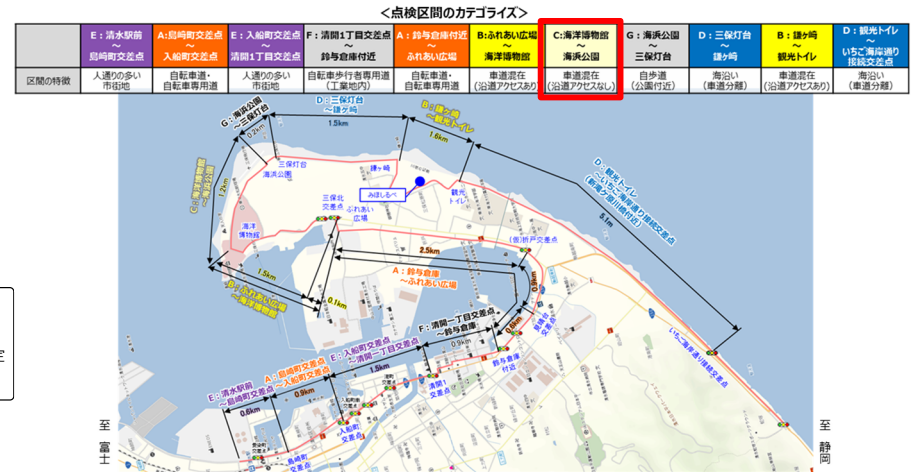


⑩矢羽根等の劣化



※その他意見内容  
 自転車を歩道に誘導している(自歩道標識なし)

- ⑦区間では5件の意見が集まった。
- 意見のうち③植栽による障害が40%と最も多く、落葉等の堆積のほか、⑤砂の堆積などの走行の障害となる事象に対する意見が集中した。



【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリズに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

## 【海洋博物館～海浜公園区間の点検結果】

チェック項目		⑦ 海洋博物館～ 海浜公園区間 車道混在 (沿道アクセスなし) N=5
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	40.0%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	20.0%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)	20.0%
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	20.0%
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	

④ 植栽はみ出し、落葉



⑤ 砂の堆積



⑥ 柵が無く転落の危険



⑩ 矢羽根の劣化等





- ⑧区間では22件の意見が集まった。
- 意見のうち③植栽による障害が約59%と最も多く、次いで⑤砂の堆積が約18%となり走行の障害となる事象に対する意見が集中した。
- また①舗装の状況や⑨案内誘導の不足が約9%となった。

## 【海浜公園～三保灯台区間の点検結果】

チェック項目		⑧ 海浜公園～三保灯台区間 自歩道 (公園付近) N=22
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	9.1%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	59.1%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	18.2%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	4.5%
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	9.1%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
 ※カテゴリーに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合



①未舗装、ひび割れ、段差、溝など



③植栽はみ出し、落葉



⑤砂の堆積



⑧注意喚起不足



- ⑨区間では30件の意見が集まった。
- 意見のうち③植栽による障害が50%と最も多く、次いで⑤砂の堆積が約17%となり走行の障害となる事象に対する意見が集中した。
- 当初想定していた⑪拠点施設への案内に関する意見はなかった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 ■: 特に重点的に点検すべき項目  
 □: 確認不要の項目  
※カテゴリズに応じ設定  
 ■: 安全点検の意見割合

### 【三保灯台～鎌ヶ崎区間の点検結果】

チェック項目		⑩ 鎌ヶ崎 ～ 観光トイレ区 間 車道混在 (沿道アクセスあり) N=30
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	13.3%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	50.0%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	16.7%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	3.3%
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	3.3%
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標識・ピクトの不足箇所はあるか	6.7%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	3.3%
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	3.3%



① 未舗装、ひび割れ、段差、溝など ③ 植栽はみ出し、落葉



⑫ 多言語案内の不足



⑥ 防護柵の不足





- ⑩区間では47件の意見が集まった。
- 意見のうち⑨案内誘導の不足が約55%と最も多く、次いで①舗装の状況、③植栽による障害がそれぞれ約10%以上となった。
- 当初想定していた⑪拠点施設への案内に関する意見はなかった。

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 黄色：特に重点的に点検すべき項目  
 灰色：確認不要の項目  
 ※カテゴリーに応じ設定  
 赤：安全点検の意見割合

## 【鎌ヶ崎～観光トイレ区間の点検結果】

チェック項目		⑩ 鎌ヶ崎～観光トイレ区間 車道混在 (沿道アクセスあり) N=47
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	12.8%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	10.6%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	2.1%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)	
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	6.4%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	55.3%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	6.4%
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	6.4%



①未舗装、ひび割れ・段差・溝など



⑨案内標示・ピクト不足



⑦走行の妨げになる道路附属物



⑫多言語案内・ピクトが欲しい



### ※その他意見内容

渡る案内がない。歩く区間があるのが残念。幅が広いので自転車の走行軌跡が安定しない。



- ⑪区間では54件の意見が集まった。
- 意見のうち①舗装の状況が約31%と最も多く、次いで③植栽による障害が約28%、⑤砂の堆積が約13%となった。
- 当初想定していた④水しぶきに関する意見はなかった。

## 【観光トイレ～いちご海岸通り接続交差点区間の点検結果】

チェック項目		⑪ 観光トイレ ～ いちご海岸通り接続交差点 区間 海沿い(車道分離) N=54
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	31.5%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか	
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	27.8%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか	
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか	13.0%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか(車両用防護柵のみの箇所など)	9.3%
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	3.7%
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	7.4%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか	1.9%
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか(サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)	3.7%
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他※	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	1.9%

【凡例】  
 確認に関する事前設定  
 黄色：特に重点的に点検すべき項目  
 灰色：確認不要の項目  
 ※カテゴリに応じ設定  
 赤線：安全点検の意見割合



①未舗装、ひび割れ、段差、溝など



③植栽はみ出し、落葉



⑪拠点案内の不足



⑥柵が無く転落の危険



※その他意見内容  
部分的に狭い



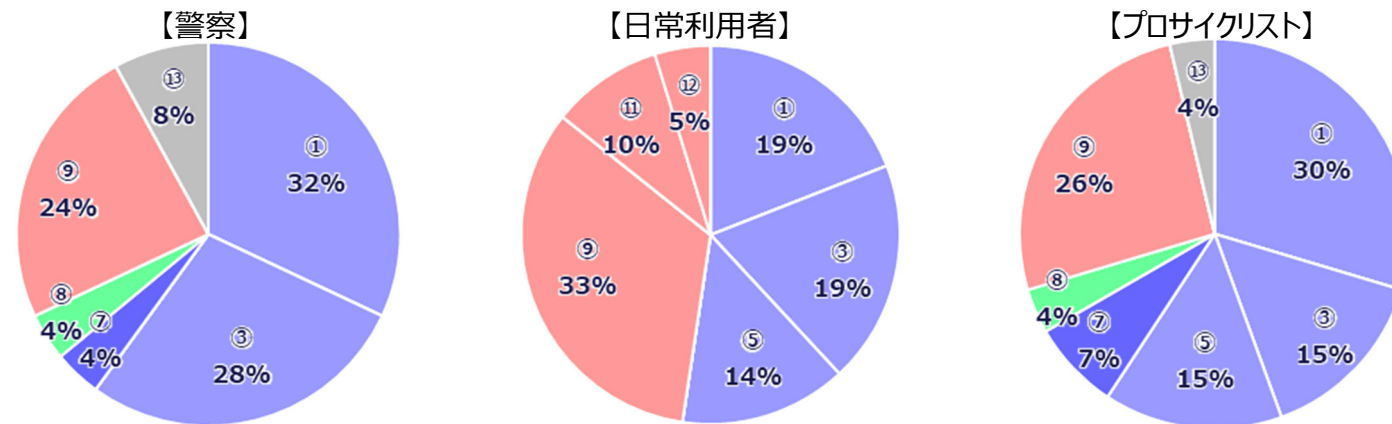
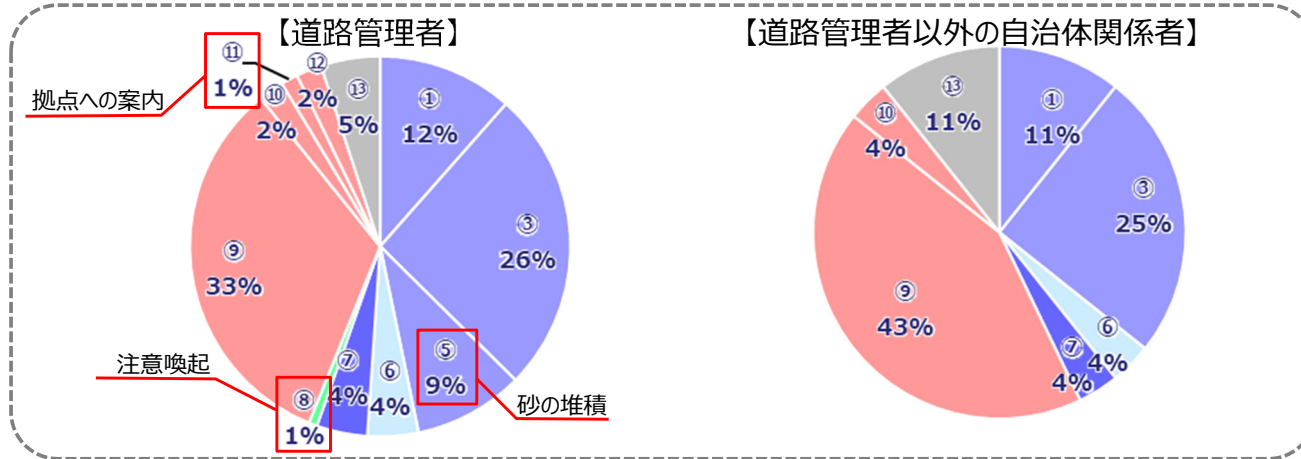
# 安全点検の実施方法の評価

## 1)安全点検の実施方法

○点検に参加した所属機関ごとに意見を集計した結果、道路管理者以外の自治体関係者からの意見と比較して、道路管理者からは⑤砂の堆積、⑧注意喚起、⑪拠点の案内に関する意見が多く寄せられた。

### ■今後の方針

○太平洋岸自転車道におけるNCR指定要件の継続的な維持および利用環境の向上に向けて、点検者は道路管理者に限らず日常利用者などの参画も想定する。



チェック項目	
舗装・路面・排水施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか
	② バンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか (柵、標識、車止め等)
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)
⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか	
その他	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)

## 2) 安全点検時の意見収集方法

- Android端末を活用し、位置・チェック項目及びコメントを入力してもらい意見収集。
- 今年度の意見収集方法は「使いやすくて良かった」との意見が寄せられた。



### ■今後の方針

- 意見収集方法は、可能な限り簡略化した方が点検者の負担を軽減出来る。
- 自転車利用者等より、日常的に自転車道の安全点検に関する意見（位置情報と現地状況）を取得できる手法の開発が望まれるものの、道路管理者の負担も大きい。
- 日常利用者等からの意見も積極的に収集するために、安全点検のようなイベントを活用することが考えられる。

#### 「R3点検時」



#### 「R4点検時」



【アンケート意見】

- ・点でなく線での意見収集ができれば良い
- ・ルートマップが紐づいていると良い

- ・令和3年度の点検では「地図上での位置の登録」や「チェック項目の手入力」など、点検者の操作が煩雑であった
- ・令和4年度の点検では、「撮影位置の自動入力」、「チェック項目の選択後にカメラの自動起動」などにより極力省力化するようにシステムを改善。

## 3) カテゴリライズの視点

- カテゴリライズした区間特性に応じて効果的な対策を講じるために、収集された意見を分析・活用することが有用と考えられる。
- 一方で、点検者にとっては、カテゴリライズに応じてチェック項目に軽重をつける必要性は低い(次頁詳述:「確認不要の項目」を設定する必要がないと考えられるため)。

### ■ R3、R4点検時のカテゴリライズ

太平洋岸自転車道の安全点検に際するカテゴリライズ(案)		自転車通行空間の整備形態						NCR未整備
		専用道		歩道部		車道混在		
		自転車専用道	自転車歩行者専用道	自転車道	自転車歩行者道	自転車通行帯(矢羽根)	車道区別なし	
沿道状況等	多	カテゴリE 人通りや沿道アクセスの多い市街地(車道分離)				人通りや沿道アクセスの多い市街地(車道混在)		NCR未整備
	沿道アクセス	A		A	G	B 沿道アクセス:多 ↑↑↑ ↑↑↑ ↑↑↑		
	人通り	カテゴリA 自転車専用道・自転車道	カテゴリF 自転車歩行者専用道 (工業地)	カテゴリA 自転車専用道・自転車道	カテゴリG 自転車歩行者道	カテゴリB or C 車道混在(現地状況に応じて判断)		NCR未整備
	少					↓↓↓ ↓↓↓ ↓↓↓ 沿道アクセス:少 C		
		カテゴリD 海沿い(車道分離)				海沿い(車道混在)		R3年度点検実施

A~G: R4年度にカテゴリライズ区分して点検を実施 [ ]: R3, R4の点検でカテゴリライズ未実施

## 4) チェック項目の設定

- カテゴリーに応じた「確認不要の項目」についても意見が寄せられており、点検者がチェック要否を判断しながら点検することは困難であると考えられ、「確認不要の項目」は設定の必要がないと判断。
- アンケート結果を踏まえて、『施設の老朽化や損傷』『注意喚起(歩行者・車が多い)が必要』の追加を検討。

白：確認する項目 黄：特に重点的に点検すべき項目 灰：確認不要の項目

種別	チェック項目	ルートのカテゴリー						
		A 自転車道・ 自転車専用道 N=26	B 車道混在 (沿道アクセスあり) N=75	C 車道混在 (沿道アクセスなし) N=5	D 海沿い (車道分離) N=84	E 人通りの多い 市街地 N=11	F 自転車歩行者専 用道 (工業地内) N=17	G 自歩道 (公園付近) N=22
舗装・ 路面・ 排水 施設	① 未舗装、ひび割れ、わだち掘れ、ポットホール、隆起、溝、段差はあるか	19.2%	12.0%		25.0%	9.1%	5.9%	9.1%
	② パンクの原因となるガラス破片・釘の散乱、通行の妨げになる落下物はあるか							
	③ 植栽の通行空間へのはみ出し、街路樹からの落葉等の堆積はあるか	19.2%	10.7%	40.0%	35.7%			59.1%
	④ 海沿いで水しぶきのかかる箇所はあるか		海沿いではない箇所での意見(1件)			海沿いではない箇所での意見(4件)		
	⑤ 海沿いで砂が堆積している箇所はあるか <small>削除を検討</small>		1.3%	20.0%	14.3%	9.1%	5.9%	18.2%
防護柵	⑥ 路外転落を防ぐための防護柵の不足箇所はあるか (車両用防護柵のみの箇所など)			20.0%	7.1%			
附属物	⑦ 走行の妨げになる道路附属物はあるか(柵、標識、車止め等)	7.7%	5.3%		2.4%		11.8%	
注意喚起	⑧ トンネル、橋梁部、急勾配箇所等の注意喚起の不足箇所はあるか	3.8%			1.2%			4.5%
案内誘導	⑨ 経路、分岐点、距離に関する案内標示・ピクトの不足箇所はあるか	42.3%	56.0%		7.1%	54.5%	64.7%	9.1%
	⑩ 矢羽根等の劣化はあるか		2.7%	20.0%	1.2%			
	⑪ 拠点(サイクリストに優しい施設)への案内に不足箇所はあるか (サイクルステーション、トイレ、ビュースポット等への一定間隔の案内)		1.3%		2.4%	9.1%		
	⑫ 多言語(日英2か国以上)やピクトグラムでの案内の不足箇所はあるか		4.0%		1.2%			
その他	⑬ 上記以外に気付いた点(自由回答)	7.7%	6.7%		2.4%	18.2%	11.8%	

# 次年度以降の展開



○R3年度、R4年度の安全点検の評価結果を踏まえ、安全点検の手引き(案)を作成。

## ■安全点検手引き(案)のとりまとめ方針

### 1)安全点検の実施方法

- ・点検者は道路管理者に限らず日常利用者などの参画も想定。
- ・日常利用者などからの意見も積極的に収集するために、安全点検のようなイベントを活用することを想定。

### 2)安全点検時の意見収集

- ・位置情報と現地状況を収集することが重要。
- ・意見収集方法は、可能な限り簡略化した方が点検者の負担を軽減出来るため、パトroidアプリの活用を一例としてとりまとめる。

### 3)カテゴライズの視点

- ・「自転車通行空間の整備形態」と「沿道状況」によるカテゴライズを想定。
- ・カテゴライズを行うことで、道路管理者が収集された意見を分析・活用し、効果的な対策を講じることを想定。

### 4)チェック項目の設定

- ・R4点検結果およびアンケート結果を踏まえて、チェック項目を設定。
- ・手引き(案)では、チェック項目の視点(案内誘導・注意喚起等)を整理し、道路管理者が活用しやすいようにとりまとめる。

## ■ ナショナルサイクルートの指定要件

ナショナルサイクルートの指定要件の評価項目を踏まえて抽出した。

ナショナルサイクルートの指定要件からのチェック項目抽出	
項目	チェック内容
① 誰もが安全・快適に走行できる環境を備えていること	
走行環境の安全性・都市部 (DID地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車ネットワーク計画に位置付けられている</li> <li>歩行者・自動車と分離された自転車通行空間（暫定形態を含む）</li> <li>自転車歩行者道は、橋梁やトンネルなどにおける危険回避を除き認めない（自転車専用道路は認める）</li> </ul>
走行環境の安全性・都市部 (DID地区以外)	<ul style="list-style-type: none"> <li>歩行者・自動車と分離された自転車通行空間（暫定形態を含む）</li> <li>自転車歩行者道は、橋梁やトンネルなどにおける危険回避を除き認めない（自転車専用道路は認める）</li> <li>自動車交通量が概ね10,000台/日以上でかつ車道混在の場合は、更に外側線の外側に1.5m以上（やむを得ない場合は1.0m以上）の幅員を確保した上で100m程度の間隔で矢羽根を設置</li> <li>車道混在の場合は、100m程度の間隔で矢羽根を設置、または外側線の外側に1.0m以上の幅員（排水施設等の幅員を除く）を確保</li> </ul>
走行環境の安全性・その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報板等による自転車通行に配慮するむねの注意喚起</li> <li>トンネル、橋梁部、急勾配箇所の現地に注意喚起の看板等の案内表示</li> </ul>
快適性	<ul style="list-style-type: none"> <li>未舗装区間がない</li> <li>交差点での極力一時停止の規制がなく、迂回する必要がある</li> </ul>
② 誰もが迷わず安心して走行できる環境を備えていること	
ルートの案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>ルート全線で統一されたルート名、自転車ピクトによる経路や距離に関する路面表示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・単路部：概ね5kmごと</li> <li>・分岐部：必要箇所全箇所</li> </ul> </li> <li>河川区域などで設置できない場合は除く。</li> <li>起点及び主要な目的地（主要都市や代表的な観光地等）までの距離を示す案内が一定間隔に設置</li> <li>ゲートウェイ・観光施設・拠点（サイクルステーション）への案内（方面・距離等）が当該施設への分岐部及び一定の間隔にある</li> <li>海外のサイクリストでも認識可能な多言語（日英2か国語以上）やピクトグラムでの案内となっている</li> <li>共通仕様として示すロゴマークを設置</li> </ul>

## ■ 国が管理する一般国道及び高速自動車国道の維持管理基準（案）

既往の『国が管理する一般国道及び高速自動車国道の維持管理基準（案）』を踏まえて抽出した。

維持管理基準（案）からのチェック項目抽出	
項目	チェック内容
2.1 道路巡回	・通常巡回、定期巡回、異常時巡回を実施
2.2 清掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街路樹からの落葉等の除去</li> <li>・通水阻害箇所</li> </ul>
2.3 除草	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築限界内の通行の安全確保</li> <li>・交通安全施設等の視認性</li> </ul>
2.4 剪定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築限界内の通行の安全確保</li> <li>・交通安全施設等の視認性</li> </ul>
2.5 設備点検	・電気通信設備、道路管理施設の点検
2.6 照明施設の維持	・ランプ切れ（夜間走行必要）
2.7 除雪	・安全で円滑な冬期道路交通を確保
2.8 構造物点検	・橋梁点検、トンネル点検、防災点検
2.9 橋梁の補修	・点検結果を基に、計画的に補修等の対策実施
2.10 トンネルの補修	・点検結果を基に、計画的に補修等の対策実施
2.11 舗装の補修	・路面のひび割れ、わだち掘れ
2.12 防災対策	・のり面・斜面等の対策実施
2.13 橋梁の耐震補強	・緊急輸送道路上の橋梁を重点的に耐震補強実施
2.14 防雪対策	・消融雪の更新
2.15 凍雪害防止	・堆雪幅の確保
2.16 事故その他の応急時における対応	・落下物の処置、路面・附属物の補修

## 太平洋岸自転車道の安全点検の進め方(案)

令和3年度

R3. 5. 31

ナショナルサイクルルート指定

## 令和3年度 太平洋岸自転車道の安全点検検討会

R3. 11. 9

第1回検討会 | 設立、点検に係る項目・方法を検討

R3. 11. 29

道の駅「富士」～興津川間でサイクリスト等による  
実走行による現地安全点検

R4. 2

第2回検討会 | 点検結果の整理

R4. 3

静岡県道路交通環境安全推進連絡会議  
・点検結果の公表

令和4年度

R4. 11. 9

第1回検討会 | 安全点検のチェック項目を再検討

R4. 11. 22

清水駅前～久能山下間で  
日常利用者やサイクリスト等による  
実走行による現地安全点検

R5. 2. 22

第2回検討会 | 点検結果の整理

R4年度内

静岡県道路交通環境安全推進連絡会議  
・点検結果の公表

自治体を主体とした安全点検の実施

安全点検の手引き(案)の作成

太平洋岸自転車道の他地区への横展開  
県内サイクルルートへの展開令和5年度  
以降